

2022 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2023	肺癌の外来化学療法における介入事例から見え てきた業務の効率化について	永見 恵里菜
第 20 回 日本臨床腫瘍学会学 術集会	Facilitation of outpatient chemotherapy by reviewing regimens in multiple occupations	植木 大介
関信地区国立病院薬 剤師会誌 2022 Vol.19 No.1	東京都臨時医療施設の運営状況について	田沼 健太郎

2021 年度

該当なし

2020 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
第 74 回 国立病院総合医学会	レジメン確認項目標準化へ向けた 多施設共同前向き調査研究	植木 大介

2019 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
癌と化学療法 46 巻 5 号 913-915 (癌と化学療法社)	Alemtuzumab が奏功した T-cell Prolymphocytic Leukemia 症例	植木 大介
第 17 回 日本臨床腫瘍学会 学術集会	入院カルボプラチンレジメンにおける 制吐療法の検討	植木 大介
日本病院薬剤師会 関東ブロック 第 49 回学術大会	入院サポートチームへの参画 一患者の安全な周術期管理を目指して一	橋本 若奈
日本病院薬剤師会 関東ブロック 第 49 回学術大会	院外処方箋の疑義照会簡素化プロトコール による医師の業務負担軽減について	鈴木 恭彦

第 29 回 日本医療薬学会 年会	カルボプラチンに対するパロノセトロンの 制吐効果の検討	植木 大介
第 73 回 国立病院総合医学会	院外処方箋の疑義照会簡素化プロトコールの 運用について —医師の業務負担軽減及び保険薬局との連携—	鈴木 恭彦
第 73 回 国立病院総合医学会	プレアボイド報告体制整備へ向けた検討 —多施設共同実態調査—	植木 大介
日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2020	がん薬物療法に係る薬剤師の レジメン確認項目標準化への検討 —他施設共同前向き調査研究—	植木 大介

2018 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
第 93 回 日本結核病学会	抗酸菌治療薬における急速減感作療法の安全性	橋本 研甫
第 16 回 日本臨床腫瘍学会 学術大会	発熱性好中球減少症に対するペグフィルグラス チムの二次予防効果の検討	植木 大介
第 72 回 国立病院 総合医学会	病棟薬剤業務のスキルアップを目指した プレアボイド報告体制整備へ向けた検討 (多施設共同研究)	植木 大介
第 59 回 日本肺癌学会 学術集会	がん患者に対する分子標的治療・免疫治療支援 チーム介入効果の検討	大谷 恵里奈
日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2019	カルフィルゾミブで透析を要する腎障害を 来たした多発性骨髄腫の 1 症例	植木 大介
Lung Cancer Team Meeting in North Area	当院の化学療法の副作用対応について	大谷 恵里奈
第 83 回 関信地区国立病院 薬剤師会例会	入院サポートチームへの参画 —患者の安全な周術期管理を目指して—	橋本 若奈
薬事新報 2019.4 (薬事新報社)	国立病院機構東京病院薬剤部の現状について	稲生 和彦

2017 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
第 58 回 日本肺癌学会 学術集会	がん患者に対する分子標的治療・免疫治療支援 チームにおける介入効果の検討	大谷 恵里奈
第 21 回北多摩北部 感染対策研究会	当院の抗菌薬適正使用における薬剤師の介入につ いて	木下 友里
Credentials, 115, 22-28, April 2018	よりよい服薬指導のための基礎知識 COPD(慢性閉塞性肺疾患)	大谷 恵里奈

2016 年度

学会名等	演題名	筆頭演者
第 14 回 日本臨床腫瘍学会 学術集会	アファチニブの副作用に対する病棟薬剤師による 介入の検討	大谷 恵里奈
第 26 回 日本医療薬学会 年会	抗結核薬における急速減感作療法の安全性	橋本 研甫